

ウエルハーネスだより

171号

理事長からの言葉

長い梅雨が明けたと思ったら猛暑です。とにかく毎日暑いですね。今日は8月22日、来週は涼しくなるらしいのですが、涼しいといっても30度は超えています。いつから31度を涼しいというようになったのでしょうか。

さて、今月は毎日新聞のシリーズ「疫病と人間」の8月16日に掲載された社会学者の上野千鶴子さんの「増幅された格差『第三の敗戦』になるか」からです。新型コロナウイルスとの戦いは「戦争」なのか。この国難は、日本人の国民性をあらわにし、弱者を一層痛めつけているのではないかと、上野千鶴子さんが考察します。

まずは「同調圧力」による排除ということを書いてあります。諸外国のように法によって外出制限等を行っているわけではないが、「自粛警察」や「他県ナンバーの車の排除」「自粛に従わない業者の貼り紙」「感染源となった施設や感染者へのSNSによるバッシング」「感染リスクの高い職業に就いている親を持つ子どもの保育園への登園拒否」等。これは大政翼賛に従わない人たちを「非国民」として排除した戦時中はきつこうだったのだろうかと連想させると言っています。

続けて「介護と育児を軽視」「危機は平等ではない」と考察は続いていきます。その部分は省略させていただきますので、毎日新聞をお読みいただければと思います。

ここでは「戦略・戦術の失敗」を取り上げたいと思います。経営学者の野中郁次郎さんの共著に『失敗の本質 日本軍の組織論的研究』という本がある。負けるとわかっていた戦争に軍部はなぜ突っ込んでいったのか。同じことを後世の人に言われたくない。兵法の概念に、戦略・戦術・戦闘の3つのレベルがある。兵法に曰く、戦略の失敗を戦術で補うことはできない、戦術の失敗を戦闘で補うことはできない。日本軍の戦い方を見ていると、無謀な戦略に、劣悪な戦術を、個々の兵士の現場の必死の戦闘で補ったのがあの戦争だったと思える。同じことは、コロナとの戦争のもとでも、医療現場でも介護現場でも起きている。

野中さんたちの結論によると、日本軍の欠陥はそのまま戦後社会に引き継がれた



上尾市向山1-14-7
社会福祉法人 竹柿会
TEL: 048-782-0575
FAX: 048-782-0590
令和2年8月25日発行

という。反省も学習もしないなら、過ちがくりかえされるのも無理はない。「第一の敗戦」のあと、3.11原発事故で「第二の敗戦」を迎えた。「第一の敗戦」には敵がいたが、「第二の敗戦」は誰もうらめな^{しんぎん}い自損事故だった。コロナ禍で「第三の敗戦」を迎えたくはない。だが、感染者の増加は、とどまる様子もない。また、湯水のように大增発した戦時国債のように、今度のコロナ国債は、次の世代に重い借金としてのしかかるだろう。次の世代がそのツケに呻^{しんぎん}吟する頃、意思決定した為政者たちはすでに退陣して、「戦犯」としての責任を問われることもないだろう。

結びに「学ばないなら」を紹介します。「もうコロナの前には戻れない」という声を聞く。同じ声は何度も聞いた。大震災のあとにも「もう3.11の前には戻れない」と。そして敗戦後には、「もう戦争の前には戻れない」と、多くの日本人は思ったはずだった。だが、あの敗戦のあとにも、責任を問われな^{しんぎん}いまま旧勢力が新体制の権力の座に就いた。3.11の後にも、あたかも何事もなかったかのように、原子カムラは旧に復した。コロナとの戦争から、わたしたちは何を学び、何を学ばないのだろうか？

いかにも上野さんらしい話です。ぜひ、皆さん全文をお読みいただきたいと思います。私も戦略と戦術をもって、事に臨んでいきたいと思っています。

7～8月の行事

特養では、ユニット毎に誕生日会を行いました。また、かき氷やフルーツポンチ作り、お茶会などを行ったユニットもありました。

デイでは、コースター作りやジャガイモ堀りなどをしました。また、ビンゴや盆踊り、職員による手品などを取り込んだサマーパーティーも行いました。また、夏の行事としてスイカ割り・かき氷作りも行いました。

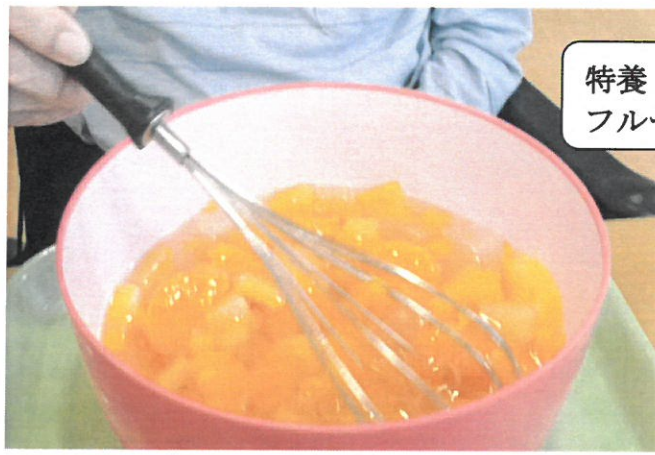
8～9月の予定

毎年好評だった敬老の日のお祝いの、伊奈備前太鼓はコロナの影響により中止とさせていただきます。ご了承下さい。昼食の祝い膳には「うなぎの蒲焼き・天ぷら他」をお重に入れて召し上がって頂きます。おやつには「竹柿会」の焼き印入り十万石饅頭の予定です。

特養では、調理レクや誕生日会をユニットに考えています。

デイでは、秋の水彩画や秋のちぎり絵カレンダー作りを予定しています。また、敬老カラオケやゲームを行います。

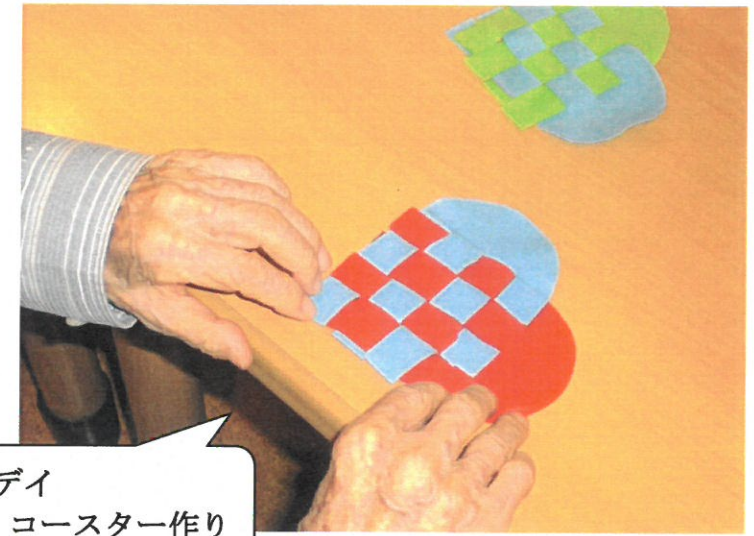




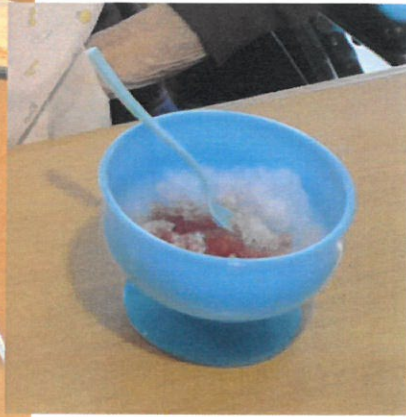
特養
フルーツポンチ



特養 誕生日会



デイ
コースター作り



特養
かき氷作り



デイ
サマーパーティー



デイ スイカ割り



デイ 芋掘り

